

令和 2年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	千葉
	全体計画			経費区分	-	内線	3645
事務事業名	12161 親子通園施設管理事業						
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課						
施 策	02020900 子育て環境の充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	030207 民生費・児童福祉費・親子通園施設費					
	事業	010000 親子通園施設管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
親子通園施設くれよんの適切な施設管理				心身に障がいのある児童や発達に支援を必要とする児童に対して個別指導を行い、児童の育成を促すとともに、保護者への子育て支援を行うための親子通園施設の適正な管理を行う。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
トイレ、網戸の修繕 保育室・訓練室カーペットクリーニング 小型給湯器購入	保育室・訓練室カーペットクリーニング 訓練用具等修繕 エアコン購入
平成29年度 実績	平成30年度 実績
保育室・訓練室カーペットクリーニング 訓練用具等修繕 施設内トイレ子ども用便座修繕	保育室・訓練室カーペットクリーニング
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
保育室・訓練室カーペットクリーニング 防火用カーテン、防火用じゅうたんの設置	保育室・訓練室カーペットクリーニング

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		495	264
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		495	264
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.3	0.5
	臨時職員	0.1	0.1
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	848.7	1,414.5
	臨時職員	129.8	129.8
	計	978.5	1,544.3
市民一人当たりの経費		0.0	0.0
総額		1,473.5	1,808.3

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	459	消耗品35、ガス料90、上下水道料42、修繕料292
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	36	保育室・訓練室カーペットクリーニング36

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	198	ガス料111、上下水道料65、修繕料22
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	66	保育室・訓練室カーペットクリーニング、ピアノ調律56 訓練用具等修繕用材料費等10

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	心身に障がいのある児童や、発達に支援を必要とする児童とその保護者が、安心して利用できる施設を維持管理する。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	音楽療法や作業療法などの機能訓練及び生活指導が安心安全な環境で実施できる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	必要最低限の経費で、維持管理が行えている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
防火カーテンや防火じゅうたんの設置を行い、利用する親子が安心・安全に利用できる環境が整えられた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
心身に障がいのある児童が、親子で安心安全に機能訓練等ができるよう、施設を適切に維持管理していく必要がある。		同上。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	